

第5回 放射線災害・医科学研究拠点 ワークショップ

令和6年2月16日（金）

9:00 - 9:05 【開会挨拶】 放射線災害・医科学研究拠点 本部長 東 幸仁

9:05 - 9:10 【来賓挨拶】

共同利用・共同研究課題

（座長：渡邊 朋信（広島大学））

9:10 - 9:25 「造血幹細胞の競合から考える放射線誘発急性骨髄性白血病のメカニズム」

（重点プロジェクト課題② 放射線発がん機構とがん治療開発に関する研究）

大分県立看護科学大学 人間科学講座環境保健学研究室 准教授

小嶋 光明

9:25 - 9:40 「環状オリゴ糖の生体への放射性ヨウ素吸収低減効果の検証」

（福島原発事故対応プロジェクト課題③ 放射線防護剤の開発研究）

熊本大学大学院 生命科学研究部 保健学研究部 教授

伊藤 茂樹

9:40 - 9:55 「ヒト骨髄由来間葉系幹細胞の初期化とそれによる正常組織の放射線障害の

治療」

（重点プロジェクト課題④ 被ばく医療の改善に向けた再生医学的基礎研究）

東北大学大学院 医学系研究科 放射線生物学分野 教授

細井 義夫

（座長：光武 範史（長崎大学））

9:55 - 10:10 「発がん高感受性モデルマウスを用いたトリチウム水暴露による発がんの
リスク評価」

（福島原発事故対応プロジェクト課題① 低線量・低線量率放射線の影響に関する研究）

産業医科大学 教育研究支援施設 アイソトープ研究センター 教育教授

馬田 敏幸

10:10 - 10:25 「東日本大震災後の相双地域における健康弱者の緊急避難時およびその後の
健康影響と課題調査」

（福島原発事故対応プロジェクト課題④ 放射線災害におけるリスクコミュニケーションのあり方等に関する研究）

南相馬市立総合病院 地域医療研究センター 客員研究員

野中 沙織

- 10:25 - 10:40 「福島第一原子力発電所事故後の相双地域における震災関連死に関する調査」
(福島原発事故対応プロジェクト課題④ 放射線災害におけるリスクコミュニケーションのあり方等に関する研究)
ときわ会常磐病院 外科診療副部長 澤野 豊明

トライアングルプロジェクト

(座長：田 卷 倫 明 (福島県立医科大学))

- 11:00 - 11:20 「染色体解析による α 線の正常細胞への影響とリスクの解明」
(医療放射線研究)
福島県立医科大学 先端臨床研究センター 教授 織内 昇
- 11:20 - 11:40 「福島県における小児甲状腺癌の自然歴の解明」
(低線量被ばく影響とリスク研究)
福島県立医科大学 医学部 主任教授 志村 浩己
- 11:40 - 12:00 「放射線災害に関するメディア情報による福島県民の健康影響不安の実態と放射線情報リテラシーの向上」
(放射線災害の社会影響と放射線防護)
広島大学 原爆放射線医科学研究所 助教 廣田 誠子

特別講演 (拠点ネットワーク間の緩やかな連携)

(座長：東 幸 仁 (拠点本部長))

- 12:00 - 12:20 「演題未定」
物質・デバイス領域共同研究拠点 本部長
大阪大学産業科学研究所 所長 関野 徹
- 12:20 - 12:40 「演題未定」
生体医歯工学共同研究拠点 本部長
東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 所長 影近 弘之
- 12:40 - 12:45 【閉会挨拶】放射線災害・医科学研究拠点 副本部長 中島 正洋
- 12:45 - 集合写真撮影